



品質、価格、対応力の全てにおいて 多くの顧客から評価されるカスタムショップ

三重県内でカスタムショップ3店舗を構え、自動車の販売・買取、整備、钣金塗装など幅広く手掛けている「LEOコーポレーション」。高品質かつ低価格で、さらに誠実な姿勢が評判を呼び、全国から顧客が集まっている。同社の舵を取るのには、かつては異業種で経営を手掛けていたという山口社長だ。本日は渡嘉敷勝男氏が、社長にインタビューを行った。

株式会社
LEOコーポレーション
三重県鈴鹿市住吉4丁目15-2

CUSTOMSHOP GARAGE REN
【本社】三重県鈴鹿市住吉4丁目15-2
【四日市店】三重県四日市市追分3丁目2406-1
【亀山店】三重県亀山市下庄町1576-1



代表取締役社長 **山口祐二**

「LEOコーポレーション」さんでは、販売や整備など自動車に関して幅広く手掛けておられるそうですね。山口社長は、どのような経緯で現在のお仕事を？

以前は建築会社を営み、東京で事業展開していました。ただ、忙しかったこともあってか、病気を患って闘病生活が長引いたんです。それで医者から「静かな場所で生活したほうがいい」と言われ、ここ三重県にきました。数年は仕事をせずに通院しながら療養し、趣味の車いじりをして生活する中、行きつけのカー用品店と仲良くなり、どんどん知識や技術も本格化していき、そのうち、私がカスタムした車が人から「すごいね」と言われるようになって、自分のショップを出すことにしたんですよ。それが「GARAGE REN」です。

——趣味が高じたかたちなんですか。

最初は小さな賃貸ガレージではじめて、5万円程度で中古車を購入し、オリジナルにカスタムして販売し、その売り上げでまた1台購入し、と繰り返していきました。そこから少しずつ成長させスタッフも増えていき、今では三重県内で3店舗構えることができています。

——やはり、以前も経営経験をお持ちなのもあって、手腕をお持ちですね。

いえいえ。実は、何度もどん底を経験して、もともと「二度と経営はしない」と思っていたんです。以前の会社の時には、ピーク時に従業員が200名ほどおり、それなりの成功体験もしました。同時に、人生のどん底と考えるほどきつい経験もしてきました。から、ゆっくり暮らそうと思っていたんですよ。でも結局、こうして再び経営者になりました。ですから当社の起業にあたって



Commemorative Photo

松井取締役統括部長も交えて記念撮影

「絶対に潰さない」という覚悟を込めて、愛する息子の名前を取って社名にしたんです。以前の反省点なども糧にして、堅実に歩んでいきたいと思っています。中でも大切なのは、周囲からの信用を守ることですね。金銭的な支払いの滞りや納品の遅れなどが絶対にならないように、目先の利益などをむやみに追わないように意識しています。お陰さまで、順調とまではいきませんが成長することができています。

——それは素晴らしい。それほど信用が確かなんですね。ところでこちらは、車に関することは何でも相談して良いのですか。

もちろんです。新車・中古車の販売・買取のほか、钣金塗装、フィルム施工、車検整備、ガラスコーティング、タイヤ交換、出張カーナビ取り付け、カスタム全般など幅広く対応可能です。中途半端な仕事はしたくないので、私自身日々勉強を重ねていますし、よりクオリティを上げる努力をしています。しかも、同業他社さんと比較してもかなり低価格だと自負しています。トラブルが起った時など緊急の時は、「高くてもいいから直してほしい」とおっしゃる方もいますが、そのようなケースでも絶対に金額は変えることなく、現在まで歩んできました。嬉しいことに、交通費を考慮しても価値があると、全国各地からお客様がいらっしゃいます。本当にありがたいことです。

——ショップの評判が口コミで広がっているということですね。

商品を売ることも、売った後のことのほうが評判につながり、重要で難しいと思います。時には利益を捨てるような判断も必要です。その瞬間には数字の上でマイナスだと感じても、「山口になら」と思っていないですよ。父は私が若いころに自殺してしまっただけですが、葬儀には私が知らない方々がたくさん参列して下さっていました。その時に、父がいかに人から愛されていたかを実感したんです。だから会社を営む上で、ただ利益を求めめるのではなく、経営を通して人とどれくらい成長できるか、を意識しています。これは、スタッフにもよく伝えていることです。

——実にご立派で深いお言葉です。

同時に、向上心を持ち続けなければいけないと考えていて、常に「もっとできる」と思っています。お客様やスタッフが満足できる会社づくり、私自身の成長など、全てにおいてです。私自身が現場で動き回っているうちは、会社としてはまだまだ。私が社長職を退いてもしっかり成長できる体制を整えることが夢ですね。強い気持ちを持って上を目指していれば、諦めなければ必ず夢は叶うと確信していますから、信念を持って歩み続けたいです。

「絶対に潰さない」という覚悟を込めて、愛する息子の名前を取って社名にしたんです。以前の反省点なども糧にして、堅実に歩んでいきたいと思っています。中でも大切なのは、周囲からの信用を守ることですね。金銭的な支払いの滞りや納品の遅れなどが絶対にならないように、目先の利益などをむやみに追わないように意識しています。お陰さまで、順調とまではいきませんが成長することができています。

——それは素晴らしい。それほど信用が確かなんですね。ところでこちらは、車に関することは何でも相談して良いのですか。

もちろんです。新車・中古車の販売・買取のほか、钣金塗装、フィルム施工、車検整備、ガラスコーティング、タイヤ交換、出張カーナビ取り付け、カスタム全般など幅広く対応可能です。中途半端な仕事はしたくないので、私自身日々勉強を重ねていますし、よりクオリティを上げる努力をしています。しかも、同業他社さんと比較してもかなり低価格だと自負しています。トラブルが起った時など緊急の時は、「高くてもいいから直してほしい」とおっしゃる方もいますが、そのようなケースでも絶対に金額は変えることなく、現在まで歩んできました。嬉しいことに、交通費を考慮しても価値があると、全国各地からお客様がいらっしゃいます。本当にありがたいことです。

——ショップの評判が口コミで広がっているということですね。

商品を売ることも、売った後のことのほうが評判につながり、重要で難しいと思います。時には利益を捨てるような判断も必要です。その瞬間には数字の上でマイナスだと感じても、「山口になら」と思っ

「絶対に潰さない」という覚悟を込めて、愛する息子の名前を取って社名にしたんです。以前の反省点なども糧にして、堅実に歩んでいきたいと思っています。中でも大切なのは、周囲からの信用を守ることですね。金銭的な支払いの滞りや納品の遅れなどが絶対にならないように、目先の利益などをむやみに追わないように意識しています。お陰さまで、順調とまではいきませんが成長することができています。

——それは素晴らしい。それほど信用が確かなんですね。ところでこちらは、車に関することは何でも相談して良いのですか。

もちろんです。新車・中古車の販売・買取のほか、钣金塗装、フィルム施工、車検整備、ガラスコーティング、タイヤ交換、出張カーナビ取り付け、カスタム全般など幅広く対応可能です。中途半端な仕事はしたくないので、私自身日々勉強を重ねていますし、よりクオリティを上げる努力をしています。しかも、同業他社さんと比較してもかなり低価格だと自負しています。トラブルが起った時など緊急の時は、「高くてもいいから直してほしい」とおっしゃる方もいますが、そのようなケースでも絶対に金額は変えることなく、現在まで歩んできました。嬉しいことに、交通費を考慮しても価値があると、全国各地からお客様がいらっしゃいます。本当にありがたいことです。

——ショップの評判が口コミで広がっているということですね。

商品を売ることも、売った後のことのほうが評判につながり、重要で難しいと思います。時には利益を捨てるような判断も必要です。その瞬間には数字の上でマイナスだと感じても、「山口になら」と思っ

波乱の半生が社長の人間力を形成

少年時代は野球に熱中し、広島の名門校に進み甲子園出場を目指していた山口社長。10代のころは単車を乗り回してやんちゃもしたが、社会に出てからは美容師を経て建築会社の営業マンに転職。なんと当時は金髪だったそうだが、誠実さと粘り強さで多くの契約を取り、フルコミッションだったこともあり初任給は150万円に近かったという。この時に、社長は営業と人との接し方を学んでいった。その後は夜の飲食店経営なども経験し、20代半ばの若さで大阪で独立して建築会社とその施工会社を立ち上げた。新たなスタートを切ったが、そのころに父親が自死により世界。社長は大きなショックを受けたが、諦めては父親も喜ばないであ

ろうと再奮起。そこから事業は大きく成長を遂げ、東京にも進出した。しかし、今度は幼なじみの自死報告を受けるなど、社長の歩みは穏やかではなかった。それでも、一時期は会社をスタッフ200名ほどの規模にまで成長させ、経営者として酸いも甘いも経験したという。そしてその後は病に倒れ、一時期は生死をさまよった——現在順調にカスタムショップの経営を進めている社長だが、その土台には波乱万丈の人生経験があった。社長の人間性の深さや魅力は、こうした様々な経験を乗り越え、成長して行く中で醸成されてきたのだろう。そんな社長が、今後どのような企業作りを行っていくのかが目が離せない。

●ゲストインタビュアー：渡嘉敷 勝男
(元 WBA 世界 Jr. フライ級チャンピオン)



「人とのつながりを大切にしながら、納得していただける仕事を徹底しているという山口社長。経営者でありながら、塗装については全て社長自身が現場に出て、丁寧に作業をされているそうです。それでいて価格を上げることを良しとしないのですから、職人的なこだわりを感じますね。これから社長らしく、お体を大切に頑張ってください！」